

JA 全農杯 全国小学生選抜サッカー in 関西
和歌山県大会 開催要項

- 1 名称 JA 全農杯 全国小学生選抜サッカーin 関西 和歌山県大会
 - 2 主催 一般社団法人関西サッカー協会 一般社団法人和歌山県サッカー協会
 - 3 主管 一般社団法人和歌山県サッカー協会 4種委員会
 - 4 後援 日刊スポーツ新聞社
 - 5 特別協賛 全国農業協同組合連合会 (JA 全農)
 - 6 協賛 奈良県農業協同組合・和歌山県農業協同組合連合会
 - 7 協力 モルテン
 - 8 期日会場 2019年 2月 3日 (日) 橋本市運動公園多目的グラウンド
 - 9 表彰 優勝チームには WFA より賞状、トロフィー、メダルを授与する
2位～3位チームには賞状、トロフィー、4位チームに賞状を授与する
- 10 参加条件
- ①平成 30年度、(公財)日本サッカー協会第四種に加盟登録を完了し本大会の参加申込書を提出した 5年生以下で構成した単独チーム。
 - ②平成30年度に日本サッカー協会四種に加盟登録したチーム・選手であり、本大会に参加する選手は、原則 (公財) 日本サッカー協会発行のWEBで打ち出した選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証が確認出来ない場合は、試合に出場できない。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を背番号順に印刷したものとする。(指導者に関しては、スマートフォン等でライセンス証を確認する)
 - ③登録選手証を有する小学生 5年生以下の選手であること。(WEB印刷)
 - ④参加費 5,000 円/チーム
 - ⑤地域予選において、他チームにてエントリーされていた選手を移籍してのエントリー登録はできないものとする。
 - ⑥和歌山県大会の上位 2 チームは 2019 年 3 月 9～10 日に京都府で開催する。「JA 全農杯 全国小学生選抜サッカーin 関西」に出場出来る権利を与える。
- 11 大会参加チーム数
- ① 8 チーム (和歌山県内各ブロック代表 1 チーム)
- 12 チーム構成
- ①チーム編成は引率指導者と選手 16 名以上 20 名以内とする。
 - ②引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること、また内 1 名以上が日本サッカー協会公認 (D 級以上) の指導者でありベンチ入りする事。
 - ③参加選手は健康であり、スポーツ傷害保険に加入していること。
 - ④参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は、年間を通じて継続的に活動した「加盟チーム」に所属している選手とする。当該チームがブロック予選で登録選手が 20 名に満たない場合は、「加盟クラブ」内の選手より 20 名を上限として補充することができる。また、異なる加盟チームからの移籍後や、複数チーム参加のクラブ内での選手の入替えによる参加は認めない。
 - ⑤同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後再び参加する事は出来ない。
- 13 組み合わせ
- ①4 種委員会により抽選で決定する。

1.4 試合形式

① トーナメント方式

1.5 競技規則

(公財) 日本サッカー協会による「8人制サッカールールと審判法」に則して行うが、和歌山県大会は3ピリオド制を重視し、次の①から⑩の規則に従い行う。フィールドの表面は天然芝を使用

① 競技場のサイズ

- ・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
- ・ゴールポストの間隔は5m、高さは2.15mとする。
- ・ペナルティエリア12m、ペナルティマーク8m、ペナルティアーク半径7mの半円弧
- ・ゴールエリア4m、センターサークル半径7m、

② 試合球少年用4号球を使用する。モルテン(ファンタジオ5000)

③ ベンチ入り出来る指導者の数:2名から3名以内とする(WEB登録にてエントリーした指導者)

④ 競技者の数

1チーム8人の競技者によって行われる。内1人はゴールキーパーとする

本大会は、試合開始前15人に満たない場合は試合を行わない。その場合は無効試合0-3の不戦敗とする。

⑤ プレー時間 12分×3ピリオド制 12分-(1分)-12分-(5分)-12分

⑥ 選手の交代

- ・第1ピリオド、第2ピリオドは選手総替えし第3ピリオドは自由とする。従って、選手登録人数は16名以上が必要となり、試合開始前に15名以下では相手チームの不戦勝となる。
- ・第2ピリオドに出場出来るのは、第1ピリオドに1度も出場していない選手に限る。以下について、大会出場チームの選手に不都合があれば大会運営本部にて決定する。
(当日、登録選手に不都合が起き、試合に出場出来ない場合は、当該クラブの出場資格を有する日本サッカー協会登録選手であれば、出場を認める)

⑦ 試合の勝者を決定する方法

同点で勝敗が決しない時はPK方式(3人ずつ)により勝者を決める。ただし、決勝戦は10分間の延長(前後半5分)尚、決しない場合は、ペナルティーキック方式で勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分とする。(延長戦は第3ピリオドと同じ規則とする)アディショナルタイムの表示は行わない。

⑧ 交代は補助審判の承認を得て、交代ゾーンで自由な交代が出来る。

交代はボールがインプレー中、アウトプレー中に関わらず行うことができる。GKの場合はアウトオブプレー中に主審の許可を得て交代する。

⑨ 交代人数は大会登録書に記載されている登録選手内とする。

⑩ サイドコーチ・異議

ベンチ入りする監督、コーチ、スタッフ、役員他が審判員の判定や指示に対して異議を唱える行為や選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は主審の判断で、退席処分とし、それ以降は当該チームのベンチからのコーチングは不可とする。

⑪ 警告・退場他

通常の競技規則に準ずる。但し退場処分になった場合は、他の選手を補充し常に8人でプレーできるものとする。

本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場出来ない。

本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場出来ない。

それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

(規律委員：4種委員長、副委員長、担当ブロック長)

⑫ベンチに入り人数大会登録選手 20 名以内と、引率指導者は、3 名以内とする。

⑬審判員は、主審 1 人制とし、補助審判が付く。

⑭ロスタイム表示 実施しない。

⑮飲水について飲水タイムは設けないので適宜を図る。

⑯負傷した競技者

負傷の程度を確かめるために入場を許される指導者の人数は 2 名以内とする。

⑰試合球 JFA 公認の 4 号球。(大会運営本部で用意する。)

⑱プレーの開始と再開

キックオフから直接相手のゴールに入った場合、相手にゴールキックが与えられる。

⑲ユニフォームについては、ユニフォーム規定に準ずる。ユニフォームは、シャツ、パンツ、ストッキング、レガースを着用する。又 正、副 2 種類を用意すること。ゴールキーパーは色違いのユニフォームを着用すること。

1 6 登 録 (大会へのエントリー申込み)

①登録できる最大の人数は選手 20 名、引率指導者 5 名とする。

②本大会出場チームは、WEB 登録システムにて

必要事項を入力し **2019 年 1 月 20 日 (20 時)** までに参加申込手続きを行うこととする。

期日までに、登録手続きを済ませていないチームは、本大会の出場資格を失う。

1 7 その他

①競技中の負傷について応急処置はするが、以降の責任は負わない。

②メンバー表の提出は試合時間 30 分前までに大会本部に提出する。

③選手証のチェックは受付終了後チーム単位で行う。試合開始順を優先する。

④本大会への出場エントリーに関して

原則としてブロック予選時にエントリーしたメンバーでなければ認められない。

予選登録メンバーが、20 名に満たない場合は、追加選手登録も可能。予選で複数チームが参加し、そのチームにエントリーされた選手以外の選手からの追加登録のみ認める。

⑥上記を踏まえ予選出場メンバー以外の選手が認められるのは以下の通りです。

- ・地域予選でエントリー人数が、20 名に満たなかったチームの追加選手のエントリー
- ・怪我・病気等で大会参加が出来なくなった選手の入れ替えによるエントリー (その場合、入れ替えられる選手の医師による診断書の提出が必要です。)
- ・他チーム (県内外を問わず) で同大会にエントリーされた選手が移籍して他チームより大会にエントリーする事は認めない。

⑦天候についての処置

試合会場に於いて警報が発令された場合は、試合時間調整又は順延す場合が有ります。順延等の場合は、4 種委員長と副委員長が協議し決定する。

その場合は、各ブロック長を通して午前 7 時頃連絡する。

(出場チームへの連絡ブロック長より)

⑧閉会・表彰式は、準決勝に残った 4 チームが参加して下さい。

⑨不測の事態が起こったと場合、大会役員が協議の上、

大会責任者 (4 種委員長) の判断により決定、実施する。